

運営推進会議開催報告書

令和 8 年 5 月 / 日

事業所名	特別養護老人 アルメイダメモリアルホーム		
担当者	佐藤 幸恵	電話番号	097 - 568 - 2561

1 開催日時	令和 8 年 4 月 22 日
--------	-----------------

2 開催場所	特別養護老人アルメイダメモリアルホーム 3F会議室
--------	---------------------------

3 出席者	出欠		
(1) 委員 6 人	出	宇田 龍	(利用者・家族分野)
	出	後藤 俊一	(地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	足立 秀俊	(地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	田原 信夫	(地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	高山 智恵子	(種田東地域包括支援センター職員)
	欠		(大分市長寿福祉課職員)
	出	井原 正文	(事業所代表)
(2) 事務局 3 人		加藤 雅也	事務課長
		佐藤 幸恵	主任生活相談員
		岩本 法子	事務主任

4 活動状況報告	別紙・会議資料のとおり
----------	-------------

5 活動状況に関する評価	施設の運営状況、入退所状況、レクリエーション、面会対応、感染症・災害対策、各種委員会、行事について
--------------	---

6 要望、助言	
①	特になし
②	
③	
④	
⑤	

7 要望、助言に対する考え方	
①	特になし
②	
③	
④	
⑤	

8 その他特記事項	
①	特になし
②	
③	
④	
⑤	



令和8年度

第1回「アルメイダメモリアルホーム地域密着型サービス」運営推進会議

○日時：令和8年4月22日（水）11時00分

○場所：アルメイダメモリアルホーム3階 地域交流室

次 第

1. 開 会

2. 施設長あいさつ

3. 議 題

(1) 施設の運営状況について

(2) 質疑応答（要望、助言等）

(3) その他

4. 閉 会

社会福祉法人 大分福祉会

（特別養護老人ホーム アルメイダメモリアルホーム）

(1) 施設の運営状況について

① 入所者の状況(令和8年3月末現在)

性別	入所者数	平均介護度	平均年齢
女性	20人	4.4	91.6
男性	3人	4.0	89.0
合計	23人	4.3	91.5

② 入退所者の状況(令和8年2月～令和8年3月)

	新入所	入所経路	退所者	退所理由	在居期間
令和8年 2月	男性 1名		男性 1名	死亡	0年2ヶ月
	女性 3名		女性 0名		
令和8年 3月	男性 0名		男性 1名	死亡	0年1ヶ月
	女性 1名	本館より移動	女性 1名	死亡	2年3ヶ月
計	男性 1名		男性 2名		
	女性 4名		女性 1名		

通期:R7.4/1～3/31の地域密着型の入所率97.97%(参考/R7.5/16～10/18の入所率は100%)

③ 参考/年度毎の入所者の状況(地域密着型分)

令和6年度の入所率99.14%(常に21.81人が入所)※定員22名

令和7年度の入所率97.97%(常に22.21人が入所)※～R7.11月まで定員22名

R7.12～定員24名・年平均定員22.67人

④ ショートステイ利用状況

利用実績なし

⑤ 施設全体行事

- 2月 ・ 節分レク (2/2)
- ・ B C P 訓練、避難経路確定 (2/26)
- ・ (特養) そうりんヴィレッジ視察 (2/25～3/11)

- 3月 ・ 理事会
- ・ 南高校就職ガイダンス
- ・ 評議員選任解任委員会

■2月の記録より 節分レク 🍡 (全体行事)

今年もメモリアルホームに鬼がきました!!!

みんなで福が来るように、豆(お菓子)を投げて、鬼退治をしました♪



■2月の記録より BCP訓練（全体行事）

厨房ガスコンロ取り換え工事に伴い、災害時を想定した非常食提供のBCP訓練を昼食・夕食の二食で実施をしました。実際の災害時に、備えた訓練を今後も行っていききたいと思います。



午前中は、新館2階で食事を作り、1階フロアの利用者様の食事は、職員が階段を使用し運びました。



実際の災害時と同じようにお皿は、紙皿を使用しています。

午後からは、1階の食堂を使用し調理を行いました。その他にも、栄養士による備蓄倉庫の確認、調理方法の手順方法など、ライフラインが途絶えた時に必ずやらないといけない事の説明もありました。職員は、災害用のおかゆ・おにぎりの試食も実施。



■特殊入浴装置（アマノ社・マリンコートリモ）導入効果

公益財団法人 JKA（競輪益金で社会福祉事業を展開）の特殊入浴装置導入補助金を活用し、特殊入浴装置を導入。R7. 12. 25 に納品され、R8. 1. 5～本格始動。

その結果、1月の時間外労働が前年比120時間削減され、利用者の安全な入浴、職員の腰痛予防だけでなく早くも導入効果がでています。

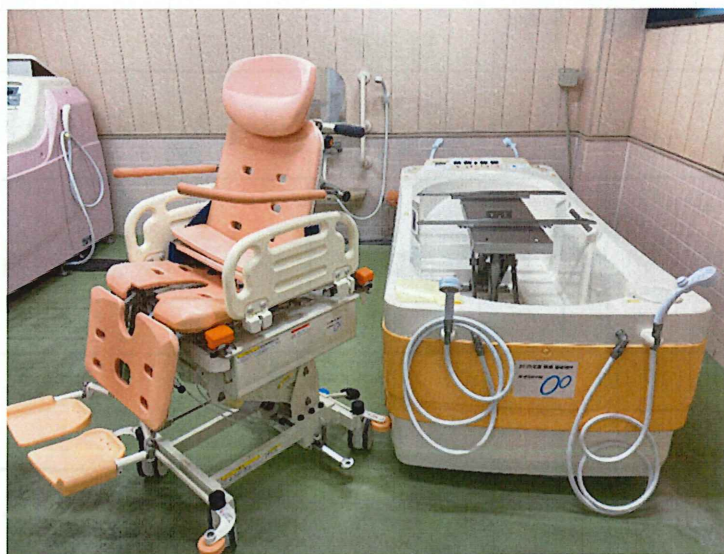
（補助対象：特浴装置本体、ストレッチャー1台、補助対象外：ストレッチャー1台）。

KEIRIN 競輪補助事業完了のお知らせ

この度、2025年度の競輪の補助を受けて、以下の事業を完了いたしました。
本事業の実施により、経年劣化にあった特殊入浴装置の更新をすることができました。ご利用者様の安心・安全な入浴、職員の身体的負担軽減にも繋がるものとなり、入浴環境が大きく改善されました。

記

事業名	2025年度 福祉機器の整備
事業の内容	特殊入浴装置一式の更新
補助額	4,947,525円
実施場所	大分県大分市大字宮崎 1509番地
完了年月日	2025年12月25日



社会福祉法人 大分福祉会
特別養護老人ホーム アルメイダメモリアルホーム

■全国誌 【素敵なおの人】掲載

3/16 発売の全国誌・素敵なおの人にメモリアルホームが掲載されました。

終の棲家として、安心して暮らせるように一人ひとりに寄り添うケアを提供している事を

全国の方、施設のご家族様・ご利用者様、たくさんの方に伝わればなと思っています♪

◆◆◆ 大分 特別養護老人ホーム アルメイダメモリアルホーム ◆◆◆

終の棲家として、安心して暮らせるように一人ひとりに寄り添うケアを提供





1 笑顔あふれる施設を目指して、スタッフ一同明るく元気に業務にあたっています。2 春にはお花見も。7本が連なり大きな一本桜に見え、見応え抜群。3 利用者の方と職員が参加する運動会も開催しています。4 アルプス歯科と連携し、定期的な歯科健診で利用者の方の口腔状態をチェックしています。5 万が一の時に命を守るために、定期的な消防訓練も行ない、安心して暮らせる環境を整えています。

アルメイダメモリアルホームは、利用者の方が季節ごとの食事や行事で四季を感じ、安心して穏やかに過ごせる施設です。施設が利用者の方にとって終の棲家となるケースも多いため、安らかな最期を迎えられるよう、職員が家族のように寄り添った終末期の「看取り介護・看護」を心がけています。また半年ごとに歯科健診を実施し健康維持に繋がっていることも特徴です。アルメイダメモリアルホームは、社会の変化に対応しながらも、「変えてはいけない部分」も大切にし、利用者の方とご家族が時間を共に過ごすことを大切にしています。

訪問介護の事業所も併設し、幅広いニーズに応える

訪問介護の需要がある場合にも柔軟に対応。ホームヘルパーが利用者の方の家庭を訪問し、身体介護や生活援助といった身のまわりのお世話をしてくれます。

DATA

QRコード

▲ 大分県大分市大字宮崎 1509
☎ 097-568-2561
🌐 <https://almeida-memorial-home.jp>
📍 JR 豊肥本線より徒歩 10分、アルメイダ病院より徒歩 1分

60代からのおしゃれと美容を後押し!

特別付録 富岡佳子プロデュース ARG1 [アルマジロ]

5月号 1780円

大人美容家 「隠す」から「整える」へ。ファンデはスキンケアの延長です

地曳いく子さん、池田奈加子さん、村山佳子さん
素敵世代のスタイリストが提案! ほしいものが見つかる

60代が買うべき 春トレンド

くすまない! シミを消さない! 老化させない! 素敵世代の美白宣言 2026

60代からの自由な「ノロ活」のススメ

富岡佳子さん髪を切りました!

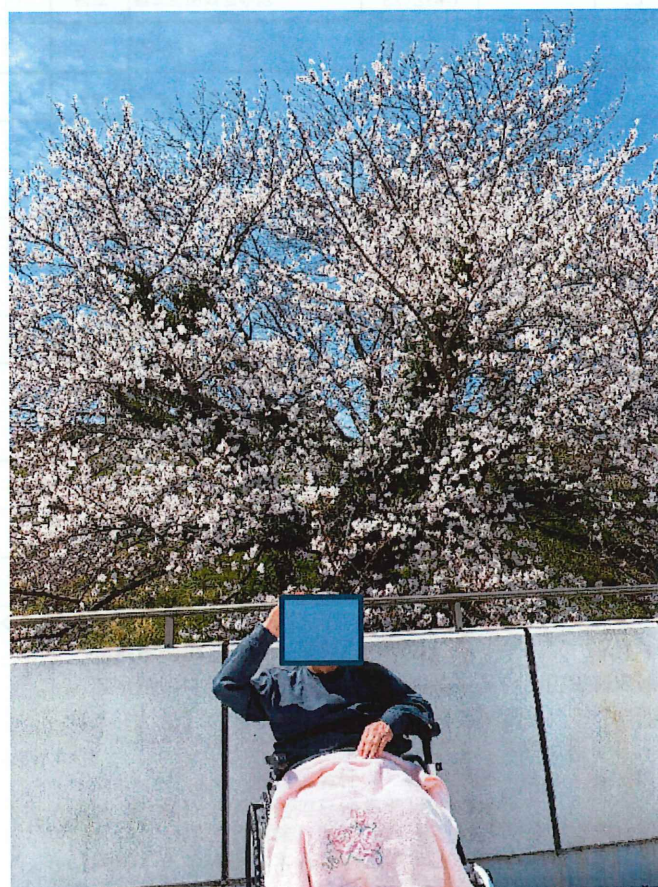
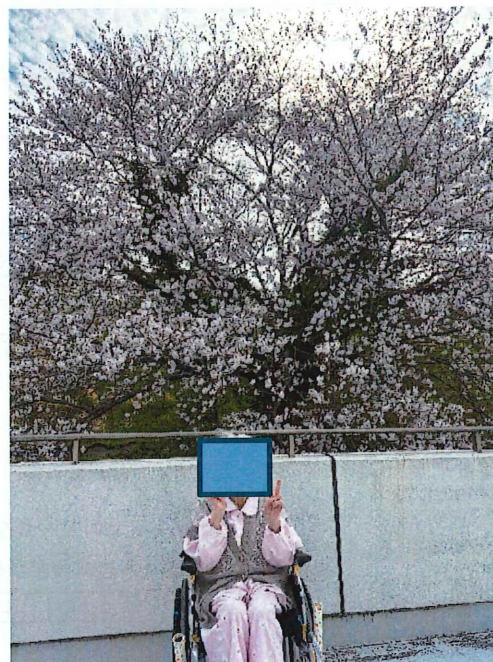
鈴木保奈美さんが表紙のとっても素敵な雑誌です♪

1階の応接室で見れますのでぜひ、手に取って見てください♪

■桜観賞🌸

施設の屋上から見える桜が満開でした🌸

桜を見た瞬間の利用者様の笑顔が、とっても素敵でした♪



■現在の面会方法について（変更なし）

R7年9/1から、感染対策の強化を目的に、再度予約制に戻し、下記枠内で本館・新館ともに4名まで、本館：各面会場所（2ヶ所） 新館：居室面会で面会を行うように変更しました。

10：30～10：45／11：00～11：15 15：30～15：45／16：00～16：15 最大15分間

※土日祝の面会にも対応しています。

5/11のゴールデンウィーク明けに、大分県の感染動向を踏まえ、変更する予定です。

■新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う面会方法の推移（変更なし）

※令和2年3月～は省略

令和4年 1月 「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会

令和5年 5月 「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会

令和5年 7月 「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会

令和5年11月 「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会

令和7年1月6日～ 面会方法を時間指定あるものの面会フリー制へ

→ ①コロナ感染拡大に伴い1/7～1/14まで面会中止

→ ②感染対応を延長し2/3まで面会中止

令和7年2月4日～ フリー制ではなく従前の予約制面会で再開（本館の面会会場を1箇所増加）

令和7年6月3日～ 本館も1名の場合のみ、居室面会開始・新館は1時間フリー制へ

令和7年9月1日～ フリー制ではなく従前の予約制面会に変更

■体調管理について

入所者の方は、朝・昼・夕の3回体温測定。職員は令和6年4月～、朝・昼・夕の体温測定を朝の体温測定1回に変更し、体調管理を行っています。

なお、「感染（陽性）」「濃厚接触者」となった場合は、行政機関（大分市・大分市保健所）の指針に従って対応しています。

■感染症対策委員会

高齢者施設は、感染症に対する抵抗力が弱い高齢者が、集団で生活し活動する場であることから、感染が広がりやすい状況にあることを認識し、利用者感染症から守るため、平常時から感染予防対策を実施しています。感染症発生時には迅速かつ適切な対応を図ることができるように「アルメイダメモリアルホーム感染対策指針」を定め、指針のもと感染症対策を行っています。

当施設では感染症対策委員会を設置し、毎月1回開催しています。また、施設長の招集により必要に応じて臨時に開催しています。

【開催状況と議題】

令和6年10月10日「業務中や日常生活における感染症対策について」

令和6年11月7日「感染対策や、今後の面会制限について」

令和6年12月5日「感染症の流行に備えて、施設内の感染対策について」

令和7年1月14日（臨時開催）「R7.1発生コロナ感染拡大に伴う1/15以降の各種方針等の協議・決定」

令和7年2月3日（臨時開催）「2月4日以降の面会等方針の協議・決定」

令和7年3月27日（臨時開催）「新年度の面会等方針の協議・決定」

令和7年8月20日（臨時開催）「9月1日以降の面会等方針の協議・決定」

※令和7年以降は、通常の毎月分は省略し、臨時開催の直近1年分を記載しています

⑥ 事故防止・身体拘束廃止に向けた取り組み

■事故防止委員会

施設内での介護事故を未然に防止し、安全かつ適切な質の高いケアを提供することを目標としています。そのために、必要な体制を整備するとともに、利用者一人ひとりに着目した個別的服务提供を徹底し、組織全体で介護事故の防止に取り組んでいます。

当施設では事故防止委員会を設置し、3ヶ月に1回開催しています。委員会では、事故の未然防止・再発防止のための方策立案、施設内で起こった事故に対して要因分析、職員への周知、情報共有を行っています。

【発生状況】 期間：令和8年2月～令和8年3月（地域密着型ユニット）

- ・事故報告 3件（転倒1件・表皮剥離1件・座り込み1件）
- ・ヒヤリハット 44件

※ヒヤリハット…事故には至らなかったが「ヒヤッ」「ハッ」とする状況のこと。

■身体拘束〇推進委員会

利用者に対して人格と尊厳を守ることを第一とし、利用者の日々の生活機能が維持向上されるようにケアを行っており、利用者の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束は行いません。ケアプランの策定にあたっては、多職種連携で利用者のアセスメントに取り組み、身体拘束に頼らず日々の生活が送れるよう取り組んでいます。やむを得ず身体拘束を行う場合は、「緊急やむを得ない身体拘束に関する説明書」を策定し、ご家族に拘束が必要な理由等の説明を行い、同意を得た上で実施しています。

当施設では身体拘束廃止委員会を設置し、毎月1回開催しています。委員会では身体拘束を行っている利用者の経過観察や解除に向けての対策について、話し合いを行っています。

介護保険指定基準の身体的拘束禁止規定

「サービスの提供にあたっては、当該入所者(利用者)又は他の入所者(利用者)等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他入所者(利用者)の行動を制限する行為を行ってはならない」

【発生状況】 期間：令和8年2月～令和8年3月（地域密着型ユニット）

- ・ロンパース 1件
- ・ミトン（入浴時）1件

【事故防止委員会・身体拘束廃止委員会の開催状況】

令和8年2月13日

令和8年3月13日

(2) 質疑応答（要望、助言等）

(3) その他